

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	福祉対策 措置	水道遠方監視システム整備事業	南越前町	57,885,000	57,885,000	総事業費 69,344,000 円

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	福祉対策措置	水道遠方監視システム整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町	
交付金事業実施場所	南越前町 一円		
交付金事業の概要	<p>水道施設の遠方監視システムを再構築することにより、作業の効率化、管理体制の強化、長期視点での維持管理費用の抑制を図ります。</p> <p>（事業の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道遠方監視システムの更新 （令和5年度：監視装置の設置）</li> </ul>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>南越前町水道ビジョン～未来へ引き継ぐ水道～ 平成30年度改訂 第6章：将来に向けた実現方策 3. 持続：持続可能な上水道事業の運営 実現方策② 施設管理システムの導入</p>		
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由	—		

	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和10年度	
	監理効率化による有収率（料金収入水量／年間総配水量）の向上 80%	有収率（料金収入水量／年間総配水量）	成果実績				
			目標値	%		80%	
			達成度			0.0%	
評価年度の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	<p>現行の南越前町水道ビジョンの計画期間が2019年～2028年度となり、また適切な施設管理システムの導入とデータ構築の継続により、「いつ」「なにを」「どのように」修繕・更新をしていくかが把握しやすく、長期視点での維持管理費用の抑制につながると考えられることから、導入から複数年後の成果をもとに、計画の次回改訂をもってフォローアップを実施します。</p>						
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
—							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	水道遠方監視システムの更新 (令和5年度：監視装置の設置) 一式		活動実績	式	1	1	1
			活動見込	式	1	1	1
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費	4,826,800	37,400,000	69,344,000	111,570,800			
交付金充当額	4,000,000	36,197,000	57,885,000	98,082,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,000,000	36,197,000	57,885,000	98,082,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
水道遠方監視装置更新工事(その1)	随意契約	荏原商事株式会社(福井市)		26,796,000			
水道遠方監視装置更新工事(その2)	随意契約	荏原商事株式会社(福井市)		42,548,000			
交付金事業の担当課室	南越前町建設整備課						
交付金事業の評価課室	南越前町総務課						